

金沢健康プラザ大手町再整備の概要について

金沢健康プラザ大手町の再整備に向けた基本設計が令和８年３月に完了したので、その概要について報告する。

１．新施設の概要

- (１) 設置場所・敷地面積 金沢市大手町地内 2,061 m² (現施設と同じ)
- (２) 構造・延べ床面積 鉄筋コンクリート造４階建て 約 3,600 m² (現施設：鉄筋コンクリート造 地上４階地下１階建て 計4,277 m²)
- (３) 主な設備等 健康スタジオ、研修室、情報コーナー、まちなか交流スペース、金沢健康福祉財団、金沢市医師会等

２．施設整備の基本方針 ※『金沢健康プラザ大手町再整備基本方針』(令和７年３月策定) より

- (１) 未病対策に着目した健康づくりの推進拠点
 - ・新たに未病対策の視点を取り入れた「金沢健康プラン2024」の具現化事業を実施
- (２) 保健・医療・福祉の連携拠点
 - ・保健、医療、福祉の各事業者が連携を図り、各種事業を展開
- (３) まちなかの災害時医療救護活動の拠点
 - ・災害時の第一次医療救護所としての機能を強化

※第一次医療救護所・・・災害発生時に、主に軽傷者の応急処置を行う施設。

市内では、健康プラザ大手町、駅西、泉野、元町の各福祉健康センターの計４か所で開設予定



３．今後の予定

- 令和８年７月１日 旧味噌蔵町小学校を仮施設として運用開始
- 令和８～９年度 旧施設の解体工事、新施設の実施設計
- 令和10～11年度 新施設の建築・設備工事
- 令和11年度中 新施設供用開始